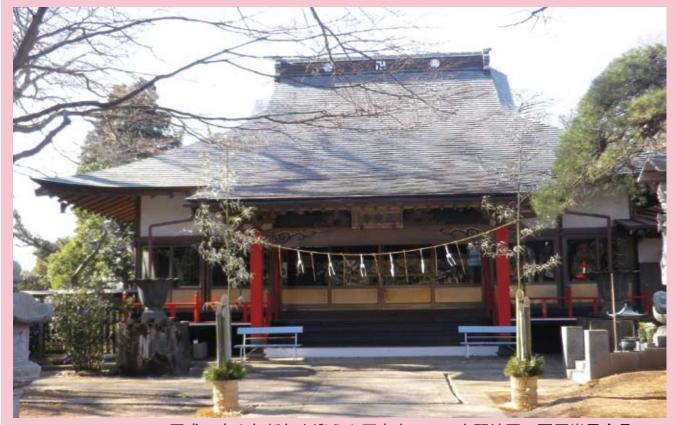
のもりか

81号 平成26年1月21日発行 発行責任者 ーノ瀬 洵



平成二十六年新年を迎えた正安寺

大野地区 栗原岩男会員

守谷市野木崎に正安寺があります。千三百年(正安2年)、行円上人建立、天台宗で寅薬師如来が安置されています。 この仏像は寅の年に御開帳されます。眼病が治ると伝えられていることから多くの人々に信仰されています。

平成25年度 事業運営報告

(平成25年4月~平成25年12月)

会員登録·就業状況				事業実績			
		男性	女 性	合 計	公共受注額	25年度	35,442千円
		为 性	女性		公共文注码	24年度	40,963千円
会員数	25年度	310名	99名	409名	民間等受注額	25年度	116,373千円
	24年度	310名	91名	401名		24年度	115,126千円
就業実人員	25年度	255名	81名	336名	受注額合計	25年度	151,815千円
	24年度	252名	81名	333名		24年度	156,089千円
就業率	25年度	82.3%	81.8%	82.2%	受注件数	25年度	1,872件
	24年度	81.3%	89.0%	83.0%		24年度	1,635件

年頭のご挨拶

理事長 一ノ瀬 洵



新年明けましておめでとうございます。

昨今、シルバー人材センターを取り巻く経営環境に関連して数多く 語られていることに少子高齢化の問題があります。

若年労働力が減少する一方で、団塊の世代が 65 歳となり、高齢者人口が3千万人を超えました。これらは公的年金支給開始年齢の引き上げを生み、法改正に伴う65歳までの継続雇用も広がっております。

当センターにおいては会員数の増加に見合うようには就業機会の増

加が伴わず、加えて会員個々の希望就業分野や体力等の個人差が拡大、多様化しており、こ こ数年、就業率の低下傾向が続いております。

従いまして、新年にあたり、理事会としても、少子高齢化時代を踏まえた就業の機会を確保していくことが非常に重要だとの思いを新たにしている次第であります。

この点で、全国シルバー人材センター事業協会は「福祉の受け手から社会の担い手へ」を 合言葉に、かねてより、地域ニーズを就業機会に結び付けていく取組みを推奨しております。

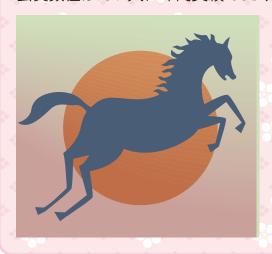
当センターも守谷市地域福祉計画の一翼を担う立場から、市の委託事業である軽度生活援助事業を土台に、近い将来大きな需要増が見込まれる家事支援事業のサービス供給力強化に努めているところです。

この事業は、会員の総意に基づき、各位のご協力を得てこそ推進できる大事業です。

皆様の本年のご健康と安全を心から祈念し、変わらぬご協力をお願いして新年のご挨拶と いたします。

明けましておめでとうございます。 _{事務局長 松本 良一}

今年は午(うま)年。当センターは、24年前の平成2年に守谷町長を理事長として、 会員数僅か31人、年間実績300万円の規模からスタートしました。その後、12年前の



平成 14 年には社団法人に、一昨年は公益社団法人にそれぞれ移行し、今日では会員数 400 人超、年間実績約2億円に迫っております。そして今年は事務所移転を予定し、午年はまさに当センターにとって節目の年であります。現実化する超高齢化社会の中で、公益社団法人としての当センターの役割はますます膨らんでまいります。飛躍の午年、会員各位のご健勝をお祈りいたします。

新しい地域班規程ができました

新しい地域班規程である「地域班運営規程」が 12 月 25 日 の理事会で承認されました。この規程の全文は、この号のシル バーだよりに折り込んで、会員の皆様にお届けします。今後は、 地域班長副班長会議を開催して規程の内容をご説明し、今期の 地域班長と地域班担当理事を中心に、来期の地域班役員を選出 する運びになります。

今回の改訂は守谷市シルバー人材センターが公益社団法人に 認定されたことを受けて行われたものです。また、理事長の新 年挨拶(左ページ掲載)が強調しているように、少子高齢化時 代を迎え、地域社会のニーズに応える事業展開を図っていくこ とを念頭において改訂したものです。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(菅原総務部会長理事、渡辺地域班担当理事)

【お詫びと訂正】

平成 25 年 11 月 29 日 発行の「もりやシル バーだより」80 号 2 ページ「県シ連理事会 が守谷市立公民館共同 管理状況を視察」記事 4 行目に以下の誤記が ありました。お詫びし て訂正いたします。

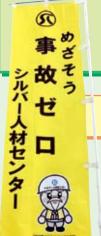
正:綿抜 会長

誤:綿貫 会長

安全就業スローガン

ただいまと 帰る笑顔は 無事故から

守谷 A 班 碓井貞夫会員



安全就業について

◆無災害記録表示盤

平成24年8月1日よりスタートし た無災害記録が平成26年1月10日現 在、528日となりました。

今年も無事故で目標1000日の無災 害記録を目指しましょう!



◆安全パトロール実施

12月17日(火) 理事長と安全対策委員3 名で個人住宅の剪定作業の安全パトロール を実施しました。

今回も事前通告無しのパトロールでした が適正な服装、ヘルメットの着装、高所作 業時用の安全帯の所持、三脚梯子の固定、 作業時のカラーコーンの適正使用等の安全 作業を確認しました。



接遇マナー研修会を開催

接客業務を主として行う民間企業に勤務している会員を対象にして12月10日(火)、20日(金)の二回、保健センター会議室において接客マナーの専門講師、渡辺久美子先生による講習会が開催されました。就業先の接遇に関する具体例を挙げてお話を聴く機会を得て、改めて「接客マナーの常識」を学ぶことができ大変有意義な研修会でした。









12月20日講習風景

新入会員研修会を開催

本年度上半期の新入会員を対象にした新入会員研修会が 11 月に開催されました。参加者は 36 人でしたが、お互い「顔の見える関係」になって行くことを大切にする趣旨から、一回の参加人数を10人程度とし、3 回に分けて開催されました。また、講義だけの研修会でなく、後半は自己紹介を兼ねた懇談会が行われました。

講義は資料を配り、スライドを使って行われ、会員はなぜお互い仲間同士なのか、な ぜ儲けることを目的にしてはいけないのか、なぜ地域社会の発展に寄与することが大切 なのか等について、シルバー人材センターの設立目的、公益社団法人の性格、国・県・ 市との関係等に関わる法令(高齢法等)や定款、規程に基づいた説明が行われました。

次回は今回の欠席者及び下半期入会会員を対象に開催の予定です。





守谷市立公民館紹介 1 中央公民館編

当センター会員が就業している市立公民館を随時紹介していきます。今回は中央公民館です。



たくさんの部屋を100以上の団体の方が利用しています。

大広間、和室、視聴覚室、集会室、 講座室、調理室、団体活動室、美 術室、400名収容ホール、控室1. 2.3.4.5があります。会員 募集のサークルがたくさんありま すので、窓口にお尋ねください。



事業の特色1. 守谷駅に近いので、電車を利用した事業を開催しています。



上野公園散策、寛永寺

TXで行こう



関東鉄道常総線の車内

大人の遠足



結城市、機織り体験

事業の特色2. ホールやホール前空間(ホワイエ)を利用したイベントをしています。



スカイツリー パノラマ写真展









中央公民館の大人気講座! 筋トレ&シェイプ講座・おもちゃ病院 開催日時は市の広報か 公民館ポスターでご確認ください。





お知らせです!

1月中旬から雛人形を飾っております。 見に来て下さい。

26年度は7月に子供映画祭、9月にミュージックフェスタ(仮称)、27年3月に中央公民館祭りを開催いたします。お楽しみに!

まち起こしの地 やわら三万石」 酒と妻に言い聞 レジに抱えて 原田

歌

皆2%上がり年金乗り遅 年 守れず年を越 茂雄会員 n

柳柳

歳晩や道ひ とつ それ 紅を買ふ

渓子会員

牛久沼初日に光河童 の 大和田 碑

郎会員

去年今年筑波の稜線晴れ

わたり

清会員



親睦会から

▶秋晴れの旅行会でした

平成 25 年 11 月 18 日 1 泊2日で 伊香保温泉へ旅行しました。

参加会員は 28 名、伊香保温泉街周 辺散策、温泉に浸かり、夜の会食と 楽 しくすごすことができました。参加会 員からは「久しぶりに気の合ったシル バーの仲間との旅を満喫できて楽し かった」、「幹事さん、楽しい旅を計画 してくれて有難うございます」と感謝 の感想をいただきました。



▶新年会が開催されました

1月14日(火)18時からニュー玉屋 ▮ で開催されました。

参加会員は46名、理事長のあけまして おめでとうございます、本年もよろしく の挨拶と親睦会東幹事の乾杯音頭で始ま Ⅰ りました。宴会は歌と踊りで盛り上がり ▮ ▶大いに親睦を深めることができました。

◆俳句同好会が誕生しました

12月6日(金)センター事務所に5 名が集まり会の名前、開催日、句会の方 法など話し合いました。第1回句会は平 成 26 年 1 月 11 日に開くことを決めまし た。会の名前は「冬晴れ」です。会員を 募集しています。会員の方々の積極的な 参加をお待ちしています。

事務局からのお知らせ

新入会員紹介(11月~12月入会者)

会員 番号	氏 名	班名	会員 番号	氏 名	班名
1078	高橋いく子	大 井 沢 班	1083	手島 啓子	高 野 班
1079	長瀬 光	守 谷 B 班	1084	小林 唱子	北 守 谷 A 班
1080	佐々木初美	守 谷 B 班	1085	山田 宏	北守谷B班
1081	永吉 淳	みずき野班	1086	田栗道臣	み ず き 野
1082	緑川 照子	高 野 班			

配分金支払日と作業日報提出のお願い

配分金支払日	作業日報の締め日	作業日報提出時のお願い
2月17日	1月10・15・20・25・31日	┃ 作業日報は顧客への請求書および配分金の計算 ┃ の基礎となる重要情報です。
3月17日	2月10・15・20・25・28日	①就業先、会員番号、氏名は忘れずに ②日数、時間数は自主点検し、正確に
4月15日	3月10・15・20・25・31日	③締め日後は直ぐに事務所へ提出してください。

駅前清掃ボランティアの日 (午前6時30分から約30分間 雨天中止)

新守谷駅前	南守谷駅前
2月	2月
5日(水)	20日(木)
3月	3月
5⊟(水)	20日(木)
4月	4月
7日(月)	21日(月)



南守谷駅前 11月20日

公益社団法人 守谷市シルバー人材センター

〒302-0109 茨城県守谷市本町622-2 TEL 0297-48-8591 FAX 0297-48-8965 Eメール: moriya-sc@tenor.ocn.ne.jp URL: http://www.moriya-sc.or.jp 編集/広報編集委員会



シルバーの料金は見積方式で、見積もりは電話ですむこともありますが、仕事によってはお伺いしてお見積りします。いずれにせよ、事前に作業日と費用をお打合せし、 作業完了後に請求書をお送り致します。ご希望の仕事をこなせる人材がいない場合な ど、お引き受けできないこともあります。

ご参考までに、これまでご注文のあった仕事を表にまとめましたのでご覧ください。

平成25年12月 公益社団法人 守谷市シルバー人材センター

内容	作業内容	内容	作業内容
	本棚等家具の組立て		カーポート床・屋根の掃除
	フローリング床の張替		コンクリ塀の清掃
	手摺の取付		網戸の清掃
	高所カーテンの取付や取り外し	清	池の葉の除去
	絵画取付、蛍光管交換	, F3	ツルの除去
	火災報知機取付		家周りの整理
	ドアの蝶番調整	.=	段ボールの整理
IAZ.	雨戸の撤去	掃	自宅周囲の落葉清掃
修 理	網戸の建付け調整		敷地内の側溝清掃
· 连	花壇のレンガ積み修理		玄関周りの清掃
エ	ブロック修繕 / 増設		イベント会場の清掃
権	玄関前のコンクリ階段増設	植	台風倒木の伐採
	すだれ用フックの取り付け		隣地にはみ出した枝の切落し
	グリーンカーテンの取付		花壇の土つくり
	藤棚の製作		大根や白菜等の収穫
	物置、カーポート屋根の波板交換		鉢植を地植に
	ウッドデッキの解体や補修	栽	手による草取り
	物置の屋根壁板等の修理		刈払機による草刈
	カーポート壁板張り		剪定
	ゴミ置場の制作修理	その	イベント手伝い
移	家具.冷蔵庫等の移動		アンケート用紙の袋詰作業
動	粗大ゴミ搬出(2階→地上)		カラオケ操作
到	引越の手伝い		庭木の水遣り
	児童クラブお引渡し迄の児童預かり	他	宅配収納
家事	産後の家事支援		電話番
事	掃除・洗濯・買物代行		不在時のペットの餌やり
	朝のゴミ出し代行		チラシ配り

公益社団法人守谷市シルバー人材センター

お問い合わせ・ご依頼 TEL 0297-48-8591